

令和4年 滋賀県の労働災害発生状況



令和5年4月
滋賀労働局

労働災害件数は社会福祉施設で大幅増加

～ 新型コロナウイルス感染症によるものが全体の半数以上を占める ～

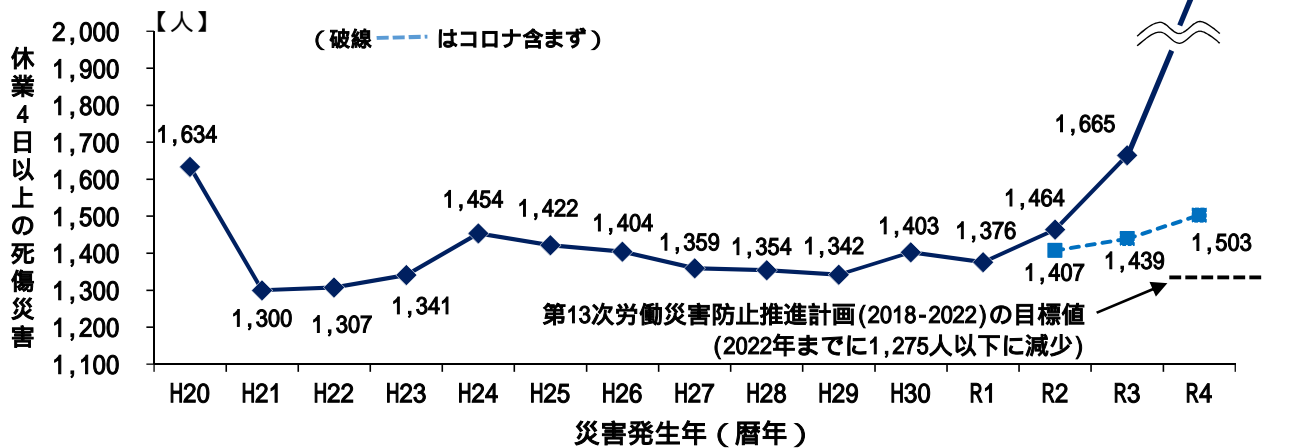
1 概況

休業4日以上之死傷災害発生状況

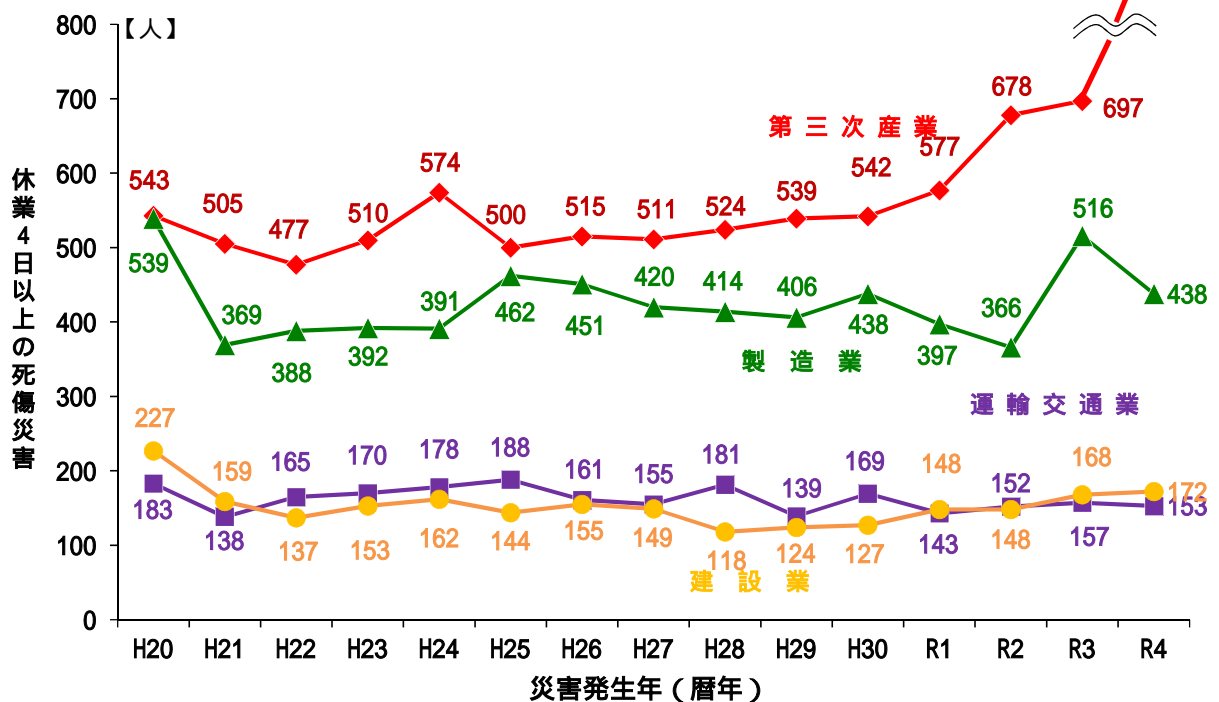
滋賀県内の労働災害による休業4日以上之死傷者数は、第1図に示すように、平成24年を起点として5年連続で減少していたが、平成30年で増加に転じ、令和4年の休業4日以上之死傷者数は、全産業で3,175人となり、前年に比べ1,510人(+90.7%)の増加となった。

業種ごとの内訳では、第2図に示すように、第三次産業が2,261人(前年比+224.4%)、建設業が4人(前年比+2.4%)の増加となった。

< 第1図 > 休業4日以上之死傷者数の推移(全産業、過去15年間)



< 第2図 > 休業4日以上之死傷者数の推移(業種別、過去15年間)

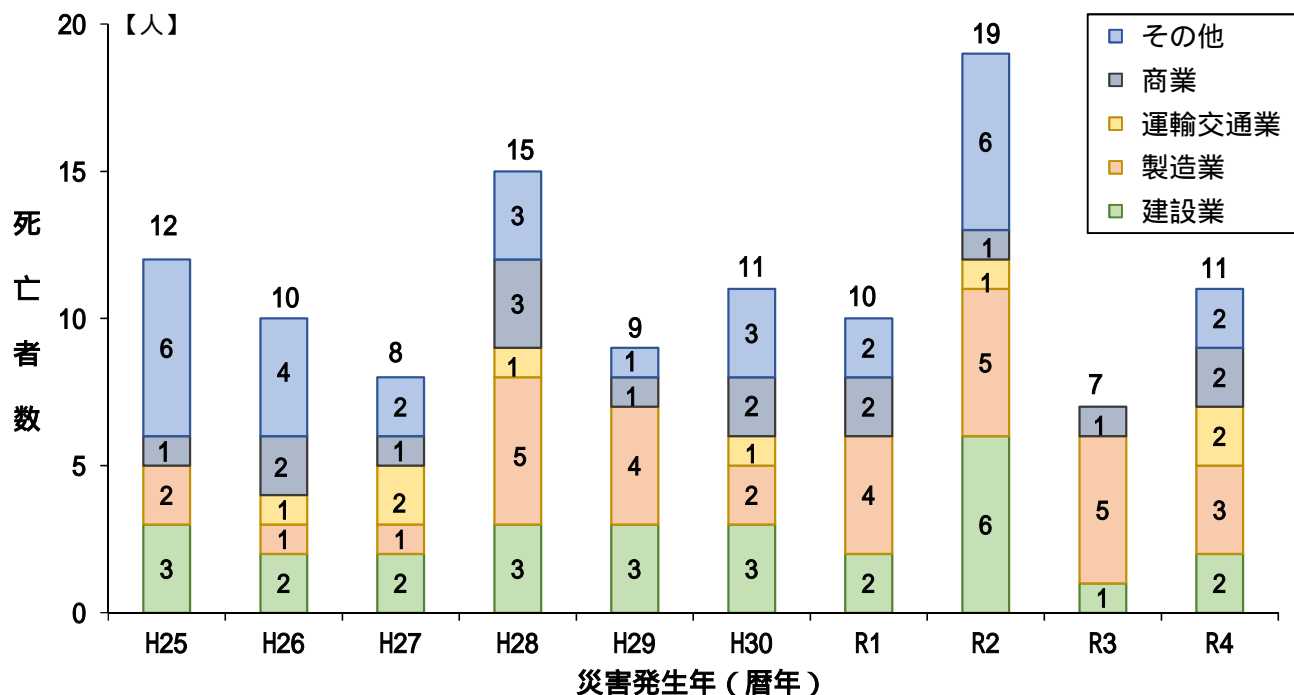


死亡災害発生状況

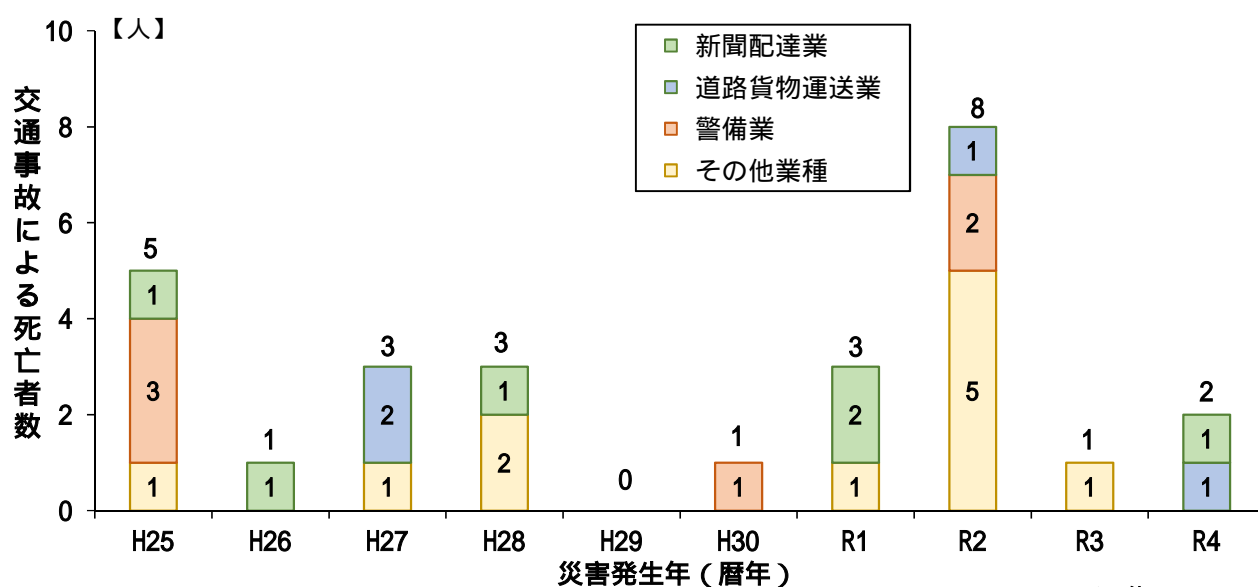
死亡災害は第3図に示すように、令和4年は11人と令和3年に比べ4件増加した。

交通事故による令和4年の死亡者数は、第4図に示すように2人となり、令和3年に比べ1件増加した。

< 第3図 > 死亡者数の推移（過去10年間）



< 第4図 > 交通事故による死亡者数の推移（過去10年間）

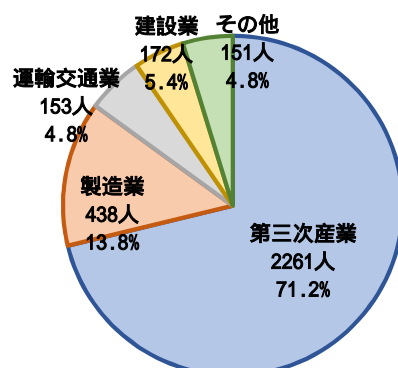


2 業種別の発生状況（令和4年）

休業4日以上の死傷者数は、第5図に示すように、第三次産業の占める割合が71.2%と最も高く、次いで、製造業(13.8%)、建設業(5.4%)、運輸交通業(4.8%)が多くを占める。

第三次産業の内訳は、2,261人中、商業(205人)、社会福祉施設(900人)、接客娯楽業(110人)、清掃業(65人)等である。

死亡者数は、第3図に示すように、製造業が3人と最多で、建設業、運輸交通業、商業及びその他の業種が2人となった。



< 第5図 > 業種別死傷災害
全産業 3,175人

3 事故の型別の発生状況（令和4年）

全産業の死傷者数を事故の型別で見ると、第6図に示すように「新型コロナウイルス感染症」が52.7%と最も多く、次いで、「転倒」が13.4%、「動作の反動・無理な動作」が7.1%の順で発生している。

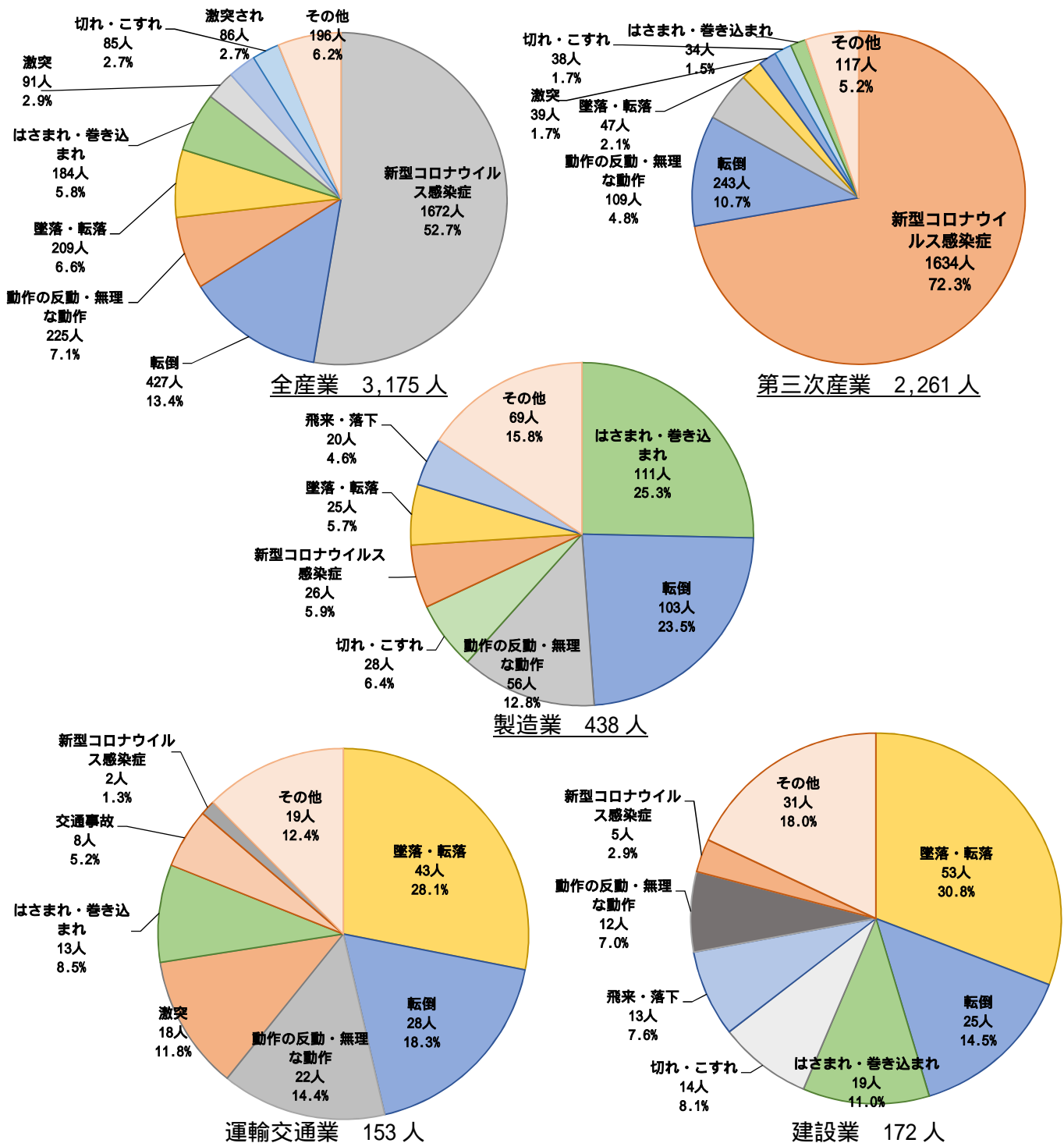
事故の型別の死傷者数を業種別に見ると、第三次産業では「新型コロナウイルス感染症」が72.3%と最も多く、次いで、「転倒」が10.7%、「動作の反動・無理な動作」が4.8%の順で発生している。

製造業では「はさまれ・巻き込まれ」が25.3%と最も多く、次いで、「転倒」が23.5%、「動作の反動・無理な動作」が12.8%の順で発生している。

運輸交通業では「墜落・転落」が28.1%と最も多く、次いで、「転倒」が18.3%、「動作の反動・無理な動作」が14.4%の順に発生しており、「交通事故」の割合は5.2%にとどまっている。

建設業では「墜落・転落」が30.8%と最も多く、次いで「転倒」が14.5%、「はさまれ・巻き込まれ」が11.0%の順で発生している。

< 第6図 > 事故の型別死傷災害

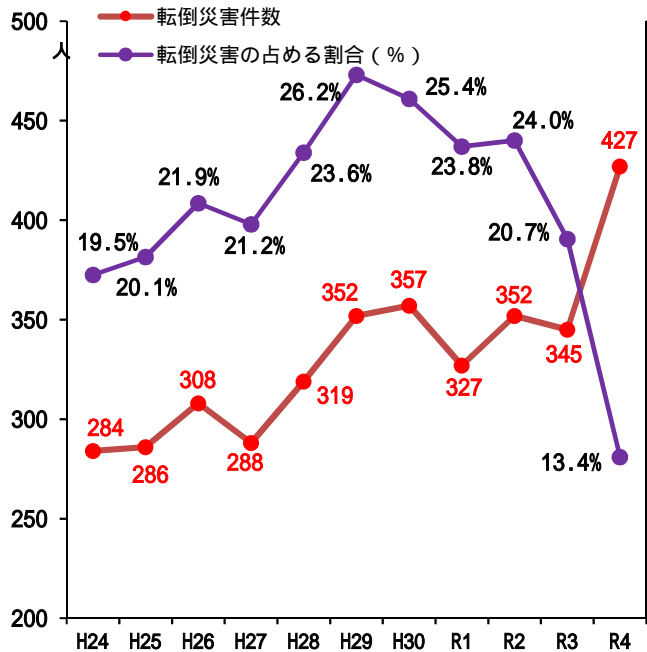


令和4年の死亡災害の事故の型別では、全数11人の内、「墜落・転落」が3人、「はさまれ・巻き込まれ」及び「交通事故」が2人、「激突され」、「おぼれ」、「飛来・落下」及び「その他」が1人ずつ発生している。

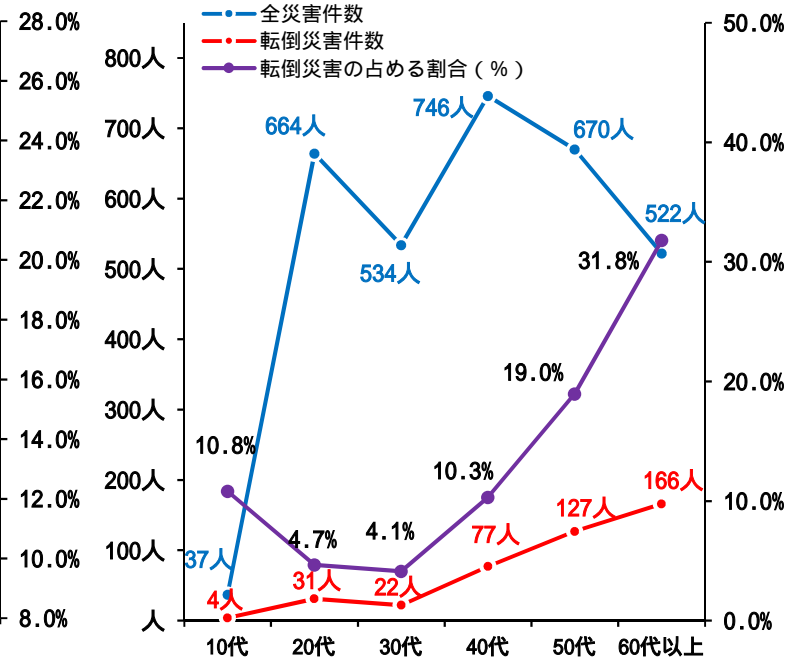
令和4年の転倒災害件数は、第7図に示すように全産業で427件と年々増加する傾向にあり、就業者の高年齢化などに伴い、依然として高止まり傾向を示している。また、労働災害全体に占める転倒災害の割合は、令和4年は13.4%であった。

令和4年における転倒災害427件の年代別件数は、第8図に示すように、60代以上が166人と最も多く、次いで50代が127人、40代が77人となり、各年代の転倒災害の割合は、年齢を重ねるほど高くなる傾向にある。

<第7図> 転倒災害の件数と全体に占める割合



<第8図> 年代別災害件数と転倒災害の割合

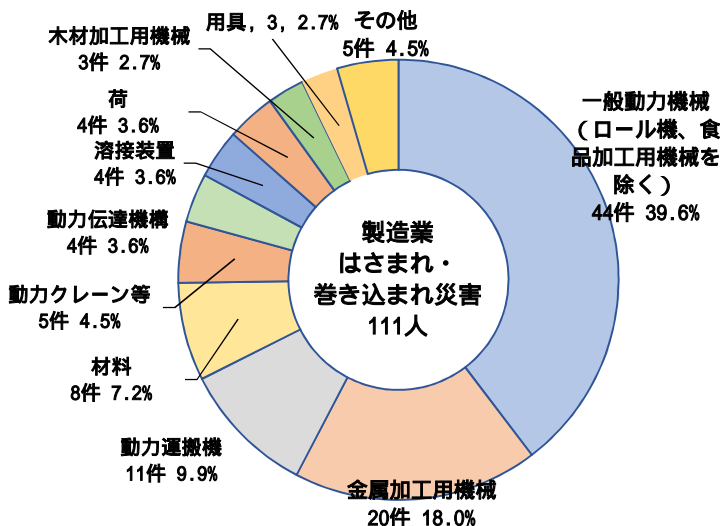


4 起因物別の発生状況 (令和4年)

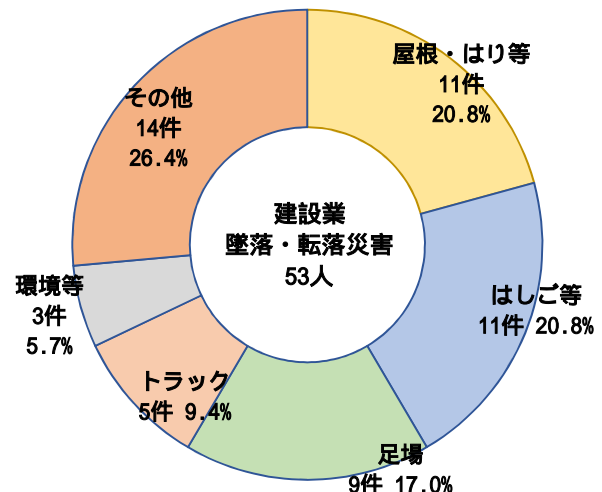
製造業での災害のうち、発生件数が多く、重傷になりやすい「はさまれ・巻き込まれ」災害111件を起因物別でみると、第9図に示すように「一般動力機械」が最も多く39.6%を占めている。

建設業で最も死傷者数の多い「墜落・転落」53件を起因物別でみると、第10図に示すように「屋根・はり等」及び「はしご等」が最も多く、それぞれ全体の20.8%を占めている。

<第9図> 製造業における、「はさまれ・巻き込まれ」災害の起因物別内訳



<第10図> 建設業における「墜落・転落」災害の起因物別内訳



* 休業4日以上の死傷災害は「労働者死傷病報告」による。

